

他市町村から転入した場合の申告書記載見本

は必ず記載する項目です。

は該当する場合に記載する項目です。

名古屋市に転入した年月日を記載してください。

電動の原動機付自転車の種別は次のとおりです。
 定格出力 0.60kw 以下 → 第一種
 定格出力 0.60kw 超 0.80kw 以下 → 第二種乙
 定格出力 0.80kw 超 1.00kw 以下 → 第二種甲

をチェックしてください。

「転入」をチェックしてください。

該当の車輪数をチェックしてください。

原動機付自転車等を所有するかたの住民登録地・氏名等を記載して押印してください。

車両の所有者と使用者が異なる場合に記載してください。例えば、ローン契約で車両を購入したかたは車両の購入者を記載し押印してください。リース契約を締結し車両を貸し出したかたは車両の使用者を記載してください。

代理人のかたが申告書を提出する場合は、代理人のかたの住所・氏名・電話番号を記載してください。

申告する車両がミニカーの場合に記載してください。

転入前に登録していた他市町村の標識(ナンバープレート)の標識番号(ナンバープレートの番号・カナ・色)を記載してください。

ご自身で所有する場合は「1. 自己所有」を、その他の場合は該当する項目を○で囲んでください

車両を主に駐車する住所を記載してください。

車名欄には「メーカー名」を記載してください。総排気量欄には総排気量(電動の場合は定格出力)を記載して、排気量等の単位を○で囲んでください。(リットルまたはキロワット)

車台番号欄は、分かる場合に記載してください。(分からない場合は空欄で結構です。)

軽自動車税申告(報告)書兼標識交付申請書
(原動機付自転車・小型特殊自動車)

令和 年 月 日 (宛先) 名古屋市金山市税事務所

申告の理由
購入 譲受け 転入 その他()

種別
第一種(0.05%以下) ミニカー(0.05%以下) 農耕作業用 フォークリフト 第二種乙(0.09%以下) その他() 第三種甲(0.125%以下) その他()

※標識番号[色] 納税義務発生(変更)年月日 旧標識番号[色]

整理番号 記載は必要ありません。 記載は必要ありません。 令和 年 月 日

住所又は所在地 〒□□□-□□□□

所有者(フリガナ)氏名又は名称 (フリガナ)氏名又は名称

所有者の印を押印してください → (印)

主たる定置場所(内は変更時の主たる定置場所所在の市(区)町村名を記入してください) 1. 自己所有 2. 所有権留保 3. 商品車 4. リース車 5. その他() 1. 左記所有者の住所又は所在地と同じ () 2. 名古屋市 区

車名(メーカー名) 型式及び年式 原動機の型式

車台番号 型式認定番号 総排気量又は定格出力 (リットルまたはキロワット)

住所又は所在地 〒□□□-□□□□

使用者(フリガナ)氏名又は名称 (フリガナ)氏名又は名称

ローン契約の場合、車両を購入したかたの印を押印してください → (印)

住所又は所在地 〒□□□-□□□□

届出者(フリガナ)氏名又は名称 (フリガナ)氏名又は名称

電話番号

記載は必要ありません

(注) 該当する□にレ印を付けてください。
販売・譲渡証明書がない場合 → 私は、次の理由(前所有者と連絡が取れない 捨て物である オークションで購入した その他()販売・譲渡証明書を提出することができません。なお、このことについては事実と相違ありません。
改造した場合 → 私は、当該車両について公道走行対応の装備を備えた改造を次のように行ないました。なお、このことについては事実と相違ありません。
総排気量(定格出力)変更 車輪数()輪の原動機付自転車の原動機を変更等したことにより、総排気量が()リットル(またはキロワット)となりました。
原動機付自転車からミニカーへ改造 車室の有無(有・無) 輪距50cm超(有・無) 車輪数()輪
その他(具体的に記入してください) ()
登録する車両がミニカーの場合 → 車輪数()輪 車室の有無(有・無) 輪距50cm超(有・無)

記載は必要ありません

この申告書(申請書)に記載された情報は、ご本人の同意や法令に定められた場合を除いて、市税の課税や徴収の目的以外には利用しません。